

Por um futuro melhor



どの子の未来も明るくなりますように！ フラジル通信 No.9 2018.10.24 学校教育課 鳥山徳子

Seja Bem Vinda!!(ようこそ！) どの学校でも、この言葉で歓迎してくれました。

① 10月16日(火) NOEMIA RIBEIRO DO AMARAL 学校訪問(全日制) ⇄ 岩田小学校



マルシア校長
(8年目:写真右)
・児童数 230人
・教員数 22人
・IDEB 6.8

←・H19に研修員として岩田小学校で活動していたクリス先生(写真左)が、岩田小の子の作品だと言って、喜んで見ていました。



私が校長として赴任してから IDEB の点数が 4.9 から 6.8 になり、年々伸びています。なぜかという、先生の質がよくなり、親を呼んでしっかり話をし続けてきたからです。

★この校長先生は、軽食の用意された部屋で、積極的に先生方と話をしていました。

★たくさんの質問を子どもから受けました。その中で「パラナヴァイ市は道路のあちこちに穴が開いているけど、日本はどうですか？」と聞かれました。確かに、帰り道に気をつけて見てみると、ひどい穴ぼこだらけでした。

★豊橋市の学校のビデオを見た校長先生がとてもよい活動だと思い、今年から給食後の片付けや呼びかけを子どもたちに行わせるようにしたそうです。来年度は、もっとこうした子どもたち主体の活動を増やしていきたいと話していました。今後もこういう話がパラナヴァイ市内の学校で聞けると、この教員交流の意義が感じられるので、うれしいです。



残さず食べましょう！！ お皿をきれいにしてから入れてください！

IDEB：教育省による学校評価
Índice de Desenvolvimento da Educação Básica
5年生の学力検査結果・留年者数・不登校者数で決まる

② 10月16日(火) CECILIA VECHIATTI GIOVINE 学校訪問(二部制) ⇄ 牛川小学校



ホーザンジェラ校長
(写真左)(教職 40 年)
・最も中心部の学校
・児童数 540人
・教員数 25人
・IDEB 8.0

とにかく子どもが好き。子どもが大切。子どもたちという時間が大好きで、座っているのが大嫌い。自分にとって大切なものは、先生たちと子どもたち。常に先生方と一緒にいて組織で仕事をしています。



★校長先生は、牛川小の作品一つ一つを確認しながら、書いてある日本語を通訳さんに訳してもらい、作品に付箋で貼って付けていました。

★この学校には校長室もないので、言葉どおり、ずっと校内を駆け回っていました。

★年齢はわかりませんが、まだまだ辞める気はないとおっしゃっていました。教育局の方も、「あの校長先生から仕事を取ったら、病気になってしまうでしょうね」と笑顔で言っていました。



ちょこっと情報【ブラジルの職員室】

ブラジルには職員室が1つありますが、真ん中に大きな机が1つあり、あとはコンピュータとプリンターが数台ずつ置いてあるだけです。それとは別に、先生方が軽食をとる部屋(写真)も1つあります。子どもたちがおやつを食べるときには、先生方もおやつを食べます。「おやつの時間のない日本では働けない！」と言っていた先生もいました。ダイエット中と言ってフルーツを食べている先生にもたくさん出会いました。